

# 第41回 THE 41<sup>ST</sup> CONGRESS OF THE JAPAN SOCIETY OF MEDICAL AND PHARMACEUTICAL SCIENCES FOR TRADITIONAL MEDICINE 和漢医薬学会学術大会



会期

2024年

8/24(土)~25(日)

会場

千葉大学亥鼻キャンパス

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

大会長

医系会長: 並木 隆雄

(国際医療福祉大学成田病院)

薬系会長: 堀江 俊治

(城西国際大学薬学部)

テーマ

基礎と臨床の橋渡しの実践

— 二刀流を極める —

要旨集





# 和漢医薬学会

Japan Society of Medical and Pharmaceutical Sciences for Traditional Medicine

## 第41回 和漢医薬学会学術大会 要旨集

会 期：2024年8月24日（土）・25日（日）  
会 場：千葉大学亥鼻キャンパス  
大 会 長：医系会長 並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院）  
薬系会長 堀江 俊治（城西国際大学薬学部）  
主 催：一般社団法人和漢医薬学会

# 日程表 8月24日(土)

	A会場	B会場	C会場	ポスター会場1	ポスター会場2	展示会場
	病院3F ガーネットホール	病院3F セミナー室1+2	医学部3F 第3講義室	医学部3F アティテイングスペース	病院3F セミナー室3	病院3F セミナー室3
8:30				8:30~9:30 ポスター貼付	8:30~9:30 ポスター貼付	
9:00	8:50 開会式					
9:00	9:00~11:00 <b>シンポジウム1</b> 「AIによって和漢医薬診療はどう変わるかー現状と未来ー」 オーガナイザー：勝野 達郎、前田 絢子 コメンテーター：川上 英良 論評：並木 隆雄 演者：川上 英良、前田 絢子、勝野 達郎、平野 喜一郎	9:00~9:50 <b>口頭発表1</b> 座長：松田 久司、高山 真	9:00~11:30 <b>シンポジウム2・ワークショップ1</b> 漢方医学教育の革新と最先端テクノロジーの融合 オーガナイザー（第1部）：矢久保 修嗣、伊藤 亜希 オーガナイザー（第2部）：新井 信、中尾 文香 演者：新井 信、中尾 文香、森田 智、村上 綾、矢久保 修嗣、吉野 鉄大、伊藤 亜希 協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団	9:30~14:10 ポスター展示	9:30~14:10 ポスター展示	
10:00		10:00~10:50 <b>口頭発表2</b> 座長：東田 千尋、本間 真人				
11:00	11:10~11:55 <b>特別講演1</b> 「メタボロミクスと植物化学的多様性の起源」 座長：堀江 俊治 演者：齊藤 和季	11:10~12:40 <b>特別講演1、特別講演2</b> (中継)				
12:00	11:55~12:40 <b>特別講演2</b> 「天然物医薬品とその周りの品質保証」 座長：磯濱 洋一郎 演者：伊藤 美千穂					
13:00	12:55~13:55 <b>ランチョンセミナー1</b> 「腸内細菌叢にアプローチする大建中湯の免疫学的役割と大腸炎治療への可能性」 座長：並木 隆雄 演者：佐藤 尚子 共催：株式会社ツムラ	12:55~13:55 <b>ランチョンセミナー1</b> (中継)	12:55~13:55 <b>定時代議員総会</b>			企業展示
14:00	14:10~14:25 <b>授賞式</b>	14:10~15:25 <b>授賞式、受賞講演</b> (中継)		14:10~15:10 ポスター発表 P-1~P-24	14:10~15:10 ポスター発表 P-25~P-30	
14:00	14:25~15:05 <b>学会賞受賞講演</b> 座長：磯濱 洋一郎 演者：矢久保 修嗣					
15:00	15:10~15:25 <b>学会奨励賞受賞講演</b> 座長：稲垣 直樹 演者：吉岡 弘毅			15:10~17:30 ポスター展示	15:10~17:30 ポスター展示	
16:00	15:35~17:35 <b>シンポジウム3</b> 「漢方薬のがん治療におけるアートとサイエンス」 オーガナイザー：日向 須美子 演者：平崎 能郎、元雄 良治、林 明宗、早川 芳弘、森 瑛子	15:35~16:25 <b>口頭発表3</b> 座長：稲垣 直樹、貝沼 茂三郎	15:35~17:55 <b>ワークショップ2</b> 「漢方臨床研究トレーニング、気軽に参加してみよう！」 オーガナイザー：高山 真、稲葉 洋介 演者：野上 達也、高山 真、稲葉 洋介 協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団			
17:00		16:35~17:35 <b>口頭発表4</b> 座長：岩崎 克典、村松 慎一				
18:00						
19:00	18:30~20:30 <b>懇親会</b> 京成ホテルミラマーレ					

# 日程表 8月25日(日)

	A会場	B会場	C会場	ポスター会場1	ポスター会場2	展示会場
	病院3F ガーネットホール	病院3F セミナー室1+2	医学部3F 第3講義室	医学部3F アテイク・ニングバス	病院3F セミナー室3	病院3F セミナー室3
8:30						
9:00	9:00~11:40 <b>シンポジウム4</b> (次世代を担う若手研究者の会と和漢 医薬学研究者の合同シンポジウム) 「和漢薬の薬効を解明・展開 する「私」の研究流儀」 オーガナイザー：牧野 利明、 堀江 一郎 檄：磯濱 洋一郎 演者：牧野 利明、西山 光恵、 堀江 俊治、堀江 一郎、 高山 健人、渡り 英俊、 能勢 充彦	9:00~10:00 <b>口頭発表5</b> 座長：小林 義典、川添 和義	9:00~10:00 TKM編集委員会企画 「Traditional & Kampo Medicine ~学会誌発展に向けた情報共有とお祝い~」 オーガナイザー：天倉 吉章 演者：山田 麻未、貝沼 茂三郎、森川 敏生	9:00~15:00 ポスター展示	9:00~13:30 ポスター展示	企業展示
10:00		10:10~11:10 <b>口頭発表6</b> 座長：中嶋 聡一、及川 哲郎	10:10~11:40 医系大会長企画シンポジウム 「発熱・咳嗽に対する薬物適正使用」 オーガナイザー：巽 浩一郎、 並木 隆雄 演者：巽 浩一郎、鍋島 茂樹、 亀井 淳三、並木 隆雄			
11:00						
12:00	11:55~12:55 <b>ランチョンセミナー2</b> 「高齢者領域の漢方、その有 用性とリスクについて」 座長：地野 充時 演者：野上 達也 共催：クラシエ薬品株式会社	11:55~12:55 <b>ランチョンセミナー2</b> (中継)				
13:00	13:05~13:35 <b>ビデオメッセージ</b> 「薬屋のひとりごと」日向夏先生からのエール ~自分かしたいことをめざすあなたたちへ~ 座長：並木 隆雄 演者：日向 夏	13:05~17:00				
14:00	13:35~13:50 <b>オンライン服薬指導</b>	「オンライン服薬指導 ~全国どこからでも煎じ薬 を処方できるシステム~」 座長：並木 隆雄 演者：新井 信	13:30~15:30 <b>市民公開講座</b> 「漢方に学ぶ健康のつくりかた」 座長：内原 拓宗、平地 治美、 鈴木 達彦、岡 孝和 演者：内原 拓宗、平地 治美、 鈴木 達彦、岡 孝和	13:30~14:30 ポスター発表 P-31~P-38		
15:00	13:50~16:50 <b>医師・薬剤師のための 実践漢方教育講座</b> 座長：角野 めぐみ、大野 賢二 演者：角野 めぐみ、川添 和義、 佐橋 佳郎、地野 充時 協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団	<b>ビデオメッセージ、 オンライン服薬指導、 医師・薬剤師のための 実践漢方教育講座、 閉会式</b> (中継)		15:00~16:00 ポスター撤去	15:00~16:00 ポスター撤去	
16:00						
17:00	16:50 <b>閉会式</b>					
18:00						
19:00						

# プログラム

## 特別講演

### 特別講演 1

8月24日(土) 11:10～11:55 A会場

座長：堀江 俊治 (城西国際大学薬学部)

#### SL-1 メタボロミクスと植物化学的多様性の起源

齊藤 和季

理化学研究所環境資源科学研究センター

### 特別講演 2

8月24日(土) 11:55～12:40 A会場

座長：磯濱 洋一郎 (東京理科大学薬学部)

#### SL-2 天然物医薬品とその周りの品質保証

伊藤 美千穂

国立医薬品食品衛生研究所

## 受賞講演

### 授賞式

8月24日(土) 14:10～14:25 A会場

### 学会賞受賞講演

8月24日(土) 14:25～15:05 A会場

座長：磯濱 洋一郎 (東京理科大学薬学部)

### 私の漢方診療25年

矢久保 修嗣

日本歯科大学生命歯学部内科学講座

### 学会奨励賞受賞講演

8月24日(土) 15:10～15:25 A会場

座長：稲垣 直樹 (岐阜医療科学大学薬学部)

### アルコール性肝炎/非アルコール性脂肪性肝炎に対するクマザサ抽出液の効果

吉岡 弘毅

岐阜医療科学大学薬学部薬理学分野

## シンポジウム・ワークショップ

### 医系大会長企画シンポジウム

8月25日(日) 10:10～11:40 C会場

オーガナイザー：巽 浩一郎 (千葉大学医学部呼吸器内科)

並木 隆雄 (国際医療福祉大学成田病院予防医学センター)

### 発熱・咳嗽に対する薬物適正使用

#### CC-1 生体における発熱/咳嗽とは？

巽 浩一郎

千葉大学医学部呼吸器内科

## CC-2 発熱と体温の臨床的意義

鍋島 茂樹

福岡大学医学部総合診療学

## CC-3 咳嗽に対する治療薬の適正使用

亀井 淳三

順天堂大学薬学部薬物治療学研究室

## CC-4 特別提言 発熱／咳嗽に対する薬物適正使用に関して

並木 隆雄

国際医療福祉大学成田病院予防医学センター

## シンポジウム1

8月24日(土) 9:00～11:00 A会場

オーガナイザー：勝野 達郎（千葉大学墨田漢方研究所）

前田 絢子（東京理科大学薬学部）

コメンテーター：川上 英良（理化学研究所情報統合本部、千葉大学国際高等研究基幹、千葉大学大学院医学研究院）

論評：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院予防医学センター）

## AIによって和漢医薬診療はどう変わるか -現状と未来-

### S1-1 AIが創るデータ駆動型医療の未来像

(教育講演)

川上 英良

理化学研究所情報統合本部、千葉大学国際高等研究基幹、千葉大学大学院医学研究院

### S1-2 機械学習を用いた漢方専門医の証診断の予測

前田 絢子

東京理科大学薬学部

### S1-3 医療用漢方製剤の処方補助Webアプリ作成の試み -隠れ層に生薬の薬能情報を持つAIの構築と活用-

勝野 達郎

千葉大学墨田漢方研究所

### S1-4 漢方テックへの挑戦 ～AIとWAを以て漢方医学を世界に～

平野 喜一郎

VARYTEX株式会社

## シンポジウム2・ワークショップ1

8月24日(土) 9:00～11:30 C会場

オーガナイザー（第1部）：矢久保 修嗣（日本歯科大学生命歯学部内科学講座）

伊藤 亜希（横浜薬科大学漢方薬学科漢方治療学研究室）

オーガナイザー（第2部）：新井 信（東海大学医学部）

中尾 文香（千葉大学墨田漢方研究所）

## 漢方医学教育の革新と最先端テクノロジーの融合

### S2-WS1-1 医学部卒前卒後教育における漢方教育の現状と課題

新井 信

東海大学医学部

S2・WS1-2 薬学部における漢方教育の現状と発展～現場薬剤師の視点から～

中尾 文香

千葉大学墨田漢方研究所

S2・WS1-3 ISO/TC249における舌の診断機器規格

森田 智

千葉大学医学部附属病院東洋医学センター墨田漢方研究所

S2・WS1-4 舌撮影解析システム (Tongue Image Analyze System: TIAS) の舌診教育への応用

村上 綾

横浜薬科大学薬学部生薬学研究室

S2・WS1-5 腹診シミュレータを用いる漢方医学教育

矢久保 修嗣<sup>1</sup>、三ツ林 裕巳<sup>1</sup>、馬場 正樹<sup>2</sup>

<sup>1</sup>日本歯科大学生命歯学部内科学講座、<sup>2</sup>明治薬科大学臨床漢方研究室

S2・WS1-6 ICD-11における漢方分類と自動問診システム

吉野 鉄大

慶應義塾大学医学部漢方医学センター (全人的漢方診断共同研究講座)

S2・WS1-7 漢方医学におけるICT活用教育 ～e-learningを用いた活用実績～

伊藤 亜希<sup>1</sup>、新井 信<sup>2</sup>

<sup>1</sup>横浜薬科大学漢方薬学科、<sup>2</sup>東海大学医学部

協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団

シンポジウム3

8月24日(土) 15:35～17:35 A会場

オーガナイザー：日向 須美子 (北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所漢方臨床研究室)

漢方薬のがん治療におけるアートとサイエンス

S3-1 和漢薬を用いた癌治療

平崎 能郎

千葉大学大学院医学研究院和漢診療学

S3-2 がん支持医療におけるサイエンスとアート：エビデンスの創出と温かい診療のバランスを求めて

元雄 良治

福井県済生会病院内科

S3-3 がん治療関連合併症の治療—まずは漢方の眼でみてみよう—

林 明宗

康心会汐見台病院脳神経外科

S3-4 漢方薬のがん免疫療法におけるアートとサイエンス

早川 芳弘

富山大学和漢医薬学総合研究所

S3-5 活性型変異を有するEGFRとc-Metに対する麻黄エキスの効果、及び、オシメルチニブとの併用効果

森 瑛子

千葉大学大学院医学研究院和漢診療学・千葉大学墨田漢方研究所

## シンポジウム4 (次世代を担う若手研究者の会と和漢医薬学研究者の合同シンポジウム)

8月25日(日) 9:00～11:40 A会場

オーガナイザー：牧野 利明 (名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野)  
堀江 一郎 (山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部生体防御学分野)  
檜：磯濱 洋一郎 (東京理科大学薬学部)

### 和漢薬の薬効を解明・展開する「私」の研究流儀

#### S4-1 和漢薬研究の醍醐味

(基調講演) 牧野 利明  
名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野

#### S4-2 KAMPOmicsとは；漢方薬の統合的理解のためのアプローチ

(教育講演) 西山 光恵  
株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ先端技術研究所システムバイオロジー部

#### S4-3 成分の薬理作用から漢方薬の薬効を推し量るというアプローチ：渡辺和夫の研究流儀

堀江 俊治  
城西国際大学薬学部薬理学研究室

#### S4-4 未知の軸を創出する－和漢薬の薬理学研究の継承－

堀江 一郎  
山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部

#### S4-5 漢方薬研究から学んだ共生と共奏－多様性の科学に挑む意義－

高山 健人  
福山大学薬学部漢方薬物解析学研究室

#### S4-6 原点回帰－伝統医学の実践と継承－

渡り 英俊  
富山大学附属病院和漢診療科

#### S4-7 漢方処方of科学的解析

能勢 充彦  
名城大学薬学部生薬学研究室

## ワークショップ2

8月24日(土) 15:35～17:55 C会場

オーガナイザー：高山 真 (東北大学)  
稲葉 洋介 (千葉大学医学部附属病院臨床試験部生物統計室)

### 漢方臨床研究トレーニング、気軽に参加してみよう！

#### WS2-1 漢方医の臨床試験における問題点

野上 達也  
東海大学医学部専門診療学系漢方医学

#### WS2-2 臨床研究のデザイン、倫理審査、レジストリ研究の流れ、データ登録実践

高山 真  
東北大学病院総合地域医療教育支援部(総合診療科・漢方内科)

## WS2-3 臨床研究における生物統計学の役割

稲葉 洋介

千葉大学医学部附属病院

協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団

## ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー1

8月24日(土) 12:55～13:55 A会場

座長：並木 隆雄 (国際医療福祉大学 成田病院予防医学センター)

### LS-1 腸内細菌叢にアプローチする大建中湯の免疫学的役割と大腸炎治療への可能性

佐藤 尚子

理化学研究所 生命医科学研究センター

共催：株式会社ツムラ

### ランチョンセミナー2

8月25日(日) 11:55～12:55 A会場

座長：地野 充時 (千葉中央メディカルセンター)

### LS-2 高齢者領域の漢方、その有用性とリスクについて

野上 達也

東海大学医学部専門診療学系漢方医学

共催：クラシエ薬品株式会社

## 医師・薬剤師のための実践漢方教育講座

### 医師・薬剤師のための実践漢方教育講座

8月25日(日) 13:50～16:50 A会場

座長：角野 めぐみ (株式会社トキタ薬局)

大野 賢二 (有限会社大丸薬局)

### PETM-1 漢方を活かす医食同源の考え方

角野 めぐみ

株式会社トキタ薬局

### PETM-2 生薬の働きから読み解く漢方処方

川添 和義

昭和大学薬学部

### PETM-3 生薬見聞録 2023, 2024 ～乾姜・延胡索・沢瀉～

佐橋 佳郎

日本薬用機能性植物推進機構、辰風生物科技有限公司(北京)、  
福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座

### PETM-4 漢方薬選択のプロセス

地野 充時

千葉中央メディカルセンター和漢診療科、城西国際大学薬学部医療薬学科和漢医薬学研究室

協賛：一般財団法人日本漢方医学教育振興財団

□頭発表1

8月24日(土) 9:00～9:50 B会場

座長：松田 久司 (京都薬科大学)  
高山 真 (東北大学)

OS1-1 ヒュウガトウキ含有ケラクトン型クマリンの抗アレルギー作用および定量分析

- ★ ○高田 隆矢<sup>1</sup>、武田 匠平<sup>1</sup>、大津 行延<sup>1</sup>、坂本 裕介<sup>1</sup>、萬瀬 貴昭<sup>1</sup>、眞岡 孝至<sup>3</sup>、  
松田 久司<sup>1</sup>、森川 敏生<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>近畿大学薬学総合研究所、<sup>2</sup>近畿大学アンチエイジングセンター、<sup>3</sup>生産開発科学研究所

OS1-2 廃用性筋萎縮により誘発される記憶障害に対する水溶性Rutin製剤の作用

- ★ ○金田 みづほ、井城 綸沙、野本 かおり、東田 千尋  
富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

OS1-3 肥満マウスモデルにおいて防風通聖散、防己黄耆湯及び大柴胡湯が体脂肪蓄積と腸内細菌叢に与える影響の比較

- 仲道 公輔<sup>1</sup>、地引 綾<sup>2</sup>、横山 雄太<sup>1,2</sup>、河添 仁<sup>1,2</sup>、鈴木 小夜<sup>1,2</sup>、吉野 鉄大<sup>3</sup>、  
渡辺 賢治<sup>3</sup>、秋山 雅博<sup>4</sup>、金 倫基<sup>4</sup>、中村 智徳<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>慶應義塾大学大学院薬学研究科医療薬学部門、<sup>2</sup>慶應義塾大学薬学部医療薬学・社会連携センター、  
<sup>3</sup>慶應義塾大学医学部漢方医学センター、<sup>4</sup>慶應義塾大学薬学部創薬研究センター

OS1-4 Activity based protein profilingを用いた甘草由来天然物イソリクイリチゲニンの標的探索

- ★ ○酒井 陽菜<sup>1</sup>、木内 佐紀<sup>1</sup>、鄭 美和<sup>1</sup>、磯部 洋輔<sup>2</sup>、Deng Kaiyuan<sup>2,3</sup>、津曲 和哉<sup>2</sup>、  
今見 考志<sup>2</sup>、大淵 勝也<sup>4</sup>、広川 貴次<sup>5</sup>、津川 裕司<sup>1,2,6</sup>  
<sup>1</sup>東京農工大学、<sup>2</sup>理化学研究所生命医科学研究センター、<sup>3</sup>慶應義塾大学、<sup>4</sup>株式会社ツムラ、<sup>5</sup>筑波大学、  
<sup>6</sup>理化学研究所環境資源科学研究センター

OS1-5 胃全摘術後の六君子湯投与において肝機能障害を認めた一例

- ★ ○大内 政輝<sup>1</sup>、嶋田 沙織<sup>1</sup>、長崎 茜<sup>1</sup>、山田 武史<sup>2</sup>、本間 真人<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>筑波大学附属病院薬剤部、<sup>2</sup>筑波大学医学医療系消化器内科学、<sup>3</sup>筑波大学医学医療系臨床薬剤学

□頭発表2

8月24日(土) 10:00～10:50 B会場

座長：東田 千尋 (富山大学和漢医薬学総合研究所)  
本間 真人 (筑波大学医学医療系臨床薬剤学)

OS2-1 人参養栄湯の薬物動態研究—血中及び脳中移行成分のターゲット及びノンターゲット分析—

- ★ ○瀧山 幹奈、松本 隆志、西山 光恵、西 明紀  
株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ先端技術研究所

OS2-2 生薬甘草の抗炎症作用の分子メカニズム解明に資するマルチオミクス解析

- ★ ○木内 佐紀<sup>1</sup>、鄭 美和<sup>1</sup>、大淵 勝也<sup>2</sup>、中谷 泰貴<sup>2</sup>、今見 考志<sup>3</sup>、津曲 和哉<sup>3</sup>、  
山本 博之<sup>4</sup>、佐々木 一謹<sup>4</sup>、乙黒 靖裕<sup>4</sup>、津川 裕司<sup>1,3,5</sup>  
<sup>1</sup>東京農工大学、<sup>2</sup>株式会社ツムラ、<sup>3</sup>理化学研究所生命医科学研究センター、  
<sup>4</sup>ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社、<sup>5</sup>理化学研究所環境資源科学研究センター

OS2-3 低気圧頭痛モデルマウスにおける前庭神経核への興奮入力およびアロディニアに対する五苓散の作用

- 村上 一仁<sup>1</sup>、白井 将一郎<sup>2</sup>、清水 智史<sup>2</sup>、木戸 敏孝<sup>2</sup>、磯濱 洋一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京理科大学薬学部、<sup>2</sup>(株)ツムラ ツムラ漢方研究所

OS2-4 社会的敗北ストレスマウスが呈するIBS様症状に対する桂枝加芍薬湯の効果

- ★ ○濱田 実花、寺下 千晶、吉岡 寿倫、山田 大輔、斉藤 顕宜、羽田 紀康  
東京理科大学薬学部薬学科

OS2-5 青黛水溶性分画から見出した新規活性成分アントラニル酸による核内受容体AhRモジュレーター作用

- ★ ○吽野 友香、村上 一仁、磯濱 洋一郎  
東京理科大学薬学部

□頭発表3

8月24日(土) 15:35～16:25 B会場

座長：稲垣 直樹（岐阜医療科学大学薬学部）

貝沼 茂三郎（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

OS3-1 The Effects of Juzentaihoto on Apoptosis on Immune cells

- ★ ○NGO QUANG TRUNG<sup>1</sup>、Espinoza Luis J.<sup>4</sup>、李 弘揚<sup>2</sup>、河原 章浩<sup>2</sup>、蔣 雅軒<sup>1</sup>、伊藤 公訓<sup>3</sup>、小川 恵子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>広島大学医系科学研究科、<sup>2</sup>広島大学病院漢方診療センター、<sup>3</sup>広島大学病院総合内科・総合診療科、<sup>4</sup>金沢大学医薬保健学域保健学類

OS3-2 麗澤通気湯加辛夷は慢性副鼻腔炎に伴う嗅覚障害を改善する

- ★ ○新口 加奈子、長谷川 景太、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

OS3-3 IL-13により誘導した気道上皮杯細胞の分化に対する清肺湯の抑制作用

- ★ ○石橋 紀香<sup>1</sup>、関谷 知樹<sup>2</sup>、村上 一仁<sup>1</sup>、菅谷 柊<sup>3</sup>、赤木 淳二<sup>3</sup>、磯濱 洋一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京理科大学薬学部応用薬理学研究室、<sup>2</sup>和歌山県立医科大学薬学部医療薬剤学研究室、<sup>3</sup>小林製薬株式会社ヘルスケア事業部

OS3-4 生薬カロニン抽出物による気道粘液ムチンMUC5AC産生抑制作用

- ★ ○下村 美幸<sup>1</sup>、村上 一仁<sup>1</sup>、羽田 紀康<sup>2</sup>、磯濱 洋一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京理科大学薬学部応用薬理学研究室、<sup>2</sup>東京理科大学薬学部生薬学研究室

OS3-5 肝星細胞の活性化抑制における漢方薬<TJ-48、TJ-20、TJ-25、TJ-15>の効果

- ★ ○蔣 雅軒<sup>1</sup>、李 弘揚<sup>2</sup>、Ngo Quang Trung<sup>1</sup>、川見 昌史<sup>4</sup>、河原 章浩<sup>2</sup>、菅野 啓司<sup>3</sup>、伊藤 公訓<sup>3</sup>、小川 恵子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>広島大学医系科学研究科、<sup>2</sup>広島大学病院漢方診療センター、<sup>3</sup>広島大学病院総合内科・総合診療科、<sup>4</sup>大学院医系科学研究科(薬)

□頭発表4

8月24日(土) 16:35～17:35 B会場

座長：岩崎 克典（福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室）

村松 慎一（自治医科大学東洋医学部門）

OS4-1 老化促進マウス(SAMP8)の記憶障害および行動・心理的症状(BPSD)に対する真珠層抽出成分の効果

- ★ ○大町 知輝  
室蘭工業大学大学院工学研究科

OS4-2 酸化ストレス防御機構Keap1-Nrf2経路に対する人参養栄湯および加味帰脾湯の効果

- ★ ○永松 拓海<sup>1</sup>、窪田 香織<sup>1,2</sup>、篠倉 菜緒<sup>1</sup>、松尾 京香<sup>1</sup>、仮屋崎 光梨<sup>1</sup>、渡辺 拓也<sup>1</sup>、桂林 秀太郎<sup>1</sup>、岩崎 克典<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>福岡大学、<sup>2</sup>国際医療福祉大学

#### OS4-3 うつ症状に対する加味帰脾湯の効果の検討

- ★ ○野島 悠佑、張 群、道原 成和、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

#### OS4-4 造血幹細胞の赤血球分化に着目した疲労改善アプローチ

- ★ ○大形 悠一郎<sup>1</sup>、山田 貴亮<sup>1</sup>、藤村 将大<sup>1</sup>、五十嵐 敏夫<sup>1</sup>、長谷川 靖司<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>日本メナード化粧品株式会社総合研究所、<sup>2</sup>名古屋大学大学院医学系研究科メナード協同研究講座

#### OS4-5 真珠層抽出液がD-ガラクトース誘発老化促進マウスの老化に伴う膵臓機能低下に対する効果

- 張 恒  
室蘭工業大学工学専攻

#### OS4-6 VDTドライアイに対する杞菊地黄丸の効果検討

- ★ ○鈴木 里佳、日高 葵、新口 加奈子、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

### 口頭発表5

8月25日(日) 9:00～10:00 B会場

座長：小林 義典（北里大学薬学部）  
川添 和義（昭和大学薬学部臨床薬学講座天然医薬治療学部門）

#### OS5-1 マウスにおけるpaclitaxel誘発握力低下に対する芍薬甘草湯の効果

- 安東 嗣修<sup>1</sup>、小林 唯<sup>1</sup>、深津 真寿<sup>1</sup>、Yanzhu Chen<sup>2</sup>、片野坂 友紀<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>金城学院大学薬学部病態薬理学、<sup>2</sup>金城学院大学薬学部循環生理学

#### OS5-2 ICD-11 TM1 日本提案の根拠となった資料についての検討

- 伊東 秀憲<sup>1</sup>、東郷 俊宏<sup>2</sup>、奥見 裕邦<sup>3</sup>、星野 卓之<sup>1</sup>、若山 育郎<sup>4</sup>、矢久保 修嗣<sup>5</sup>、  
畝田 一司<sup>6</sup>、吉野 鉄大<sup>7</sup>、野上 達也<sup>8</sup>  
<sup>1</sup>北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター、<sup>2</sup>名古屋市立大学大学院薬学研究科、  
<sup>3</sup>医療法人医方会奥見診療所、<sup>4</sup>関西医療大学、<sup>5</sup>日本歯科大学生命歯学部内科学講座、  
<sup>6</sup>福島県立医科大学会津医療センター附属病院漢方医学講座、<sup>7</sup>慶應義塾大学医学部漢方医学センター、  
<sup>8</sup>東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学

#### OS5-3 アレルギーマウスモデルを用いた響声破笛丸エキスの2型炎症反応抑制効果

- 南 正明<sup>1</sup>、平 雅代<sup>2</sup>、相澤 誠<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科細菌学分野、<sup>2</sup>ジェーピーエス製薬開発部

#### OS5-4 当帰芍薬散と桂枝加竜骨牡蠣湯の併用が著効したリウマチ性多発筋痛症 (PMR) の2症例

- 松岡 龍彦  
天下茶屋まつおか循環器内科クリニック

#### OS5-5 麻黄湯によるMHV（マウス肝炎ウイルス）への抗ウイルス作用に関する研究

- 瀬知 裕介  
福岡大学病院総合診療科

#### OS5-6 抗インフルエンザウイルス活性を示す麻黄湯の作用機序の解明

- 藤兼 亜耶<sup>1</sup>、瀬知 祐介<sup>2</sup>、日吉 哲也<sup>2</sup>、鍋島 茂樹<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>福岡大学医学部総合診療学講座、<sup>2</sup>福岡大学病院総合診療科

座長：中嶋 聡一（NPR 医薬資源研究所、近畿大学薬学総合研究所）  
及川 哲郎（東京医科大学病院漢方医学センター）

OS6-1 当院における Long COVID 漢方外来患者の後方視的検討：倦怠感を主訴とする患者の治療について

○根津 雅彦<sup>1</sup>、平崎 能郎<sup>1,2</sup>、並木 隆雄<sup>1,3,4</sup>

<sup>1</sup>千葉大学医学部附属病院和漢診療科、<sup>2</sup>千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、  
<sup>3</sup>千葉大学真菌医学研究センター、<sup>4</sup>国際医療福祉大学成田病院予防医学センター

OS6-2 柴葛解肌湯のRNAウイルスに対する作用の解析

○長久保 公位<sup>1</sup>、中島 郁乃<sup>2</sup>、中曽根 美咲<sup>3</sup>、赤木 淳二<sup>3</sup>、永井 隆之<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>北里大学大学院感染制御科学府、<sup>2</sup>北里大学大村智記念研究所和漢薬物学研究室、  
<sup>3</sup>小林製薬株式会社中央研究所

OS6-3 Long COVID の brain fog に対する加味帰脾湯と柴胡桂枝湯の併用療法について

○小野 理恵<sup>1,2,3</sup>、高山 真<sup>1,2,4</sup>、有田 龍太郎<sup>1,2,4</sup>

<sup>1</sup>東北大学病院漢方内科、<sup>2</sup>東北大学病院総合地域医療教育支援部、<sup>3</sup>東北大学病院麻酔科、  
<sup>4</sup>東北大学大学院医学系研究科漢方・統合医療学共同研究講座

OS6-4 Diosgenin による軸索再伸長及び記憶回復作用を制御する転写因子の探索

○楊 熙蒙、永田 朋也、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

OS6-5 口腔・食道・胃粘膜障害を予防・緩和する漢方製剤の基礎的エビデンス研究：糖毒性への効果を中心に

○高田 尊信<sup>1,2</sup>、政氏 藤玄<sup>2</sup>、元雄 良治<sup>3</sup>

<sup>1</sup>金沢医科大学総合医学研究所、<sup>2</sup>金沢医科大学病院薬剤部、<sup>3</sup>福井県済生会病院

OS6-6 小児反復性中耳炎に十全大補湯が奏効した一例

○和泉 裕子<sup>1</sup>、森 瑛子<sup>1,2</sup>、中尾 文香<sup>1</sup>、勝野 達郎<sup>1</sup>

<sup>1</sup>千葉大学墨田漢方研究所、<sup>2</sup>千葉大学大学院医学研究院和漢診療学

ポスター発表

★：優秀発表賞エントリー

ポスター発表1

8月24日(土) 14:10~15:10 ポスター会場1

座長：高山 健人（富山大学薬学部漢方薬物解析学研究室）  
中島 正光（広島国際大学薬学部）

P-1 皮膚の乾燥及び痒みに対する温清飲の効果

★

○谷川 七海、李 峰、新口 加奈子、長谷川 景太、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所第二研究部薬理研究第二グループ

P-2 修治が酸棗仁煎液中の jujuboside A 含有量に及ぼす影響

★

○大原 厚祐<sup>1</sup>、門馬 涉夢<sup>1</sup>、山田 友貴<sup>1</sup>、多部田 那月<sup>1</sup>、大野 賢二<sup>2</sup>、地野 充時<sup>1,3</sup>

<sup>1</sup>城西国際大学薬学部、<sup>2</sup>有限会社大丸薬局、<sup>3</sup>千葉中央メディカルセンター和漢診療科

P-3 延命草由来 Enmein の抗炎症作用における HSP90 を標的分子とした作用機序の解明

★

○山田 遥己<sup>1</sup>、萬瀬 貴昭<sup>1</sup>、山田 さくら<sup>1</sup>、加藤 里佳子<sup>1</sup>、隅田 昂太<sup>1</sup>、坂本 裕介<sup>1</sup>、  
森川 敏生<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>近畿大学薬学総合研究所、<sup>2</sup>近畿大学アンチエイジングセンター

P-4 ★ 甘草による偽アルドステロン症発症の個人差の原因と発症予測に向けた尿中マーカーの探索

○迫田 凌太<sup>1</sup>、石内 勘一郎<sup>1</sup>、吉野 鉄大<sup>2</sup>、小川 恵子<sup>3,4</sup>、南澤 潔<sup>5</sup>、福永 興壺<sup>2,6</sup>、渡辺 賢治<sup>2</sup>、並木 隆雄<sup>7</sup>、牧野 利明<sup>1</sup>

<sup>1</sup>名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野、<sup>2</sup>慶應義塾大学医学部漢方医学センター、<sup>3</sup>広島大学病院漢方診療センター、<sup>4</sup>金沢大学病院漢方医学科、<sup>5</sup>亀田総合病院東洋医学診療科、<sup>6</sup>慶應義塾大学医学部呼吸器内科、<sup>7</sup>千葉大学病院和漢診療科

P-5 ★ 漢方薬の飲み方、飲ませ方 - 服用方法・服薬時間についての一考察 -

○谷津田 閑<sup>1</sup>、松本 司<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>医療創生大学薬学部薬学科、<sup>2</sup>医療創生大院・生命理工学研究科

P-6 ★ 十全大補湯投与による担がんマウスにおける腸内細菌叢変化と免疫薬理作用の解析

○山口 叶大、関戸 景子、薄田 健史、佐々木 宗一郎、早川 芳弘

富山大学和漢医薬学総合研究所生体防御学領域

ポスター発表2

8月24日(土) 14:10～15:10 ポスター会場1

座長：松本 司 (医療創生大学薬学部)  
根津 雅彦 (千葉大学)

P-7 ★ ヒト肺胞基底上皮腺癌細胞のTNF- $\alpha$ 誘発炎症に対する清肺湯の作用

○YUAN WENSHU、陸 静雅、李 雪静、羅 一、胡 愛玲、田淵 雅宏、五十嵐 康、川上 善治、山口 琢児、小林 弘幸

順天堂大学医学研究科漢方先端臨床医学

P-8 ★ シソエキスによるNF- $\kappa$ B活性化の抑制効果

○吉富 萌、佐々木 宗一郎、早川 芳弘

富山大学和漢医薬学総合研究所生体防御学領域

P-9 ★ シアノバクテリア由来RNAのワクチンアジュバントとしての利用に向けた免疫応答性の評価

○青山 音哉<sup>1</sup>、犬塚 明子<sup>2</sup>、小泉 桂一<sup>3</sup>

<sup>1</sup>富山大学大学院総合医薬学研究科、<sup>2</sup>金沢医科大学医学部腫瘍内科学、<sup>3</sup>富山大学和漢医薬学総合研究所

P-10 ★ クロレラ水煎じ液より作成したナノ粒子の免疫活性化作用

○平石 亞希<sup>1</sup>、青山 音哉<sup>1</sup>、犬塚 明子<sup>2</sup>、江崎 祥大<sup>3</sup>、野口 直人<sup>3</sup>、菅野 敏博<sup>3</sup>、小泉 桂一<sup>4</sup>

<sup>1</sup>富山大学大学院総合医薬学研究科、<sup>2</sup>金沢医科大学医学部腫瘍内科学、<sup>3</sup>クロレラ工業株式会社研究開発部、<sup>4</sup>富山大学和漢医薬学総合研究所

P-11 ★ 苦参(*Sophora flavescens* Aiton, 根)に含有されるプレニルフラボノイドの抗アレルギー作用

○西川 勝悟<sup>1</sup>、森川 敏生<sup>1,2</sup>、萬瀬 貴昭<sup>1</sup>、楡 光世<sup>1</sup>、永淵 真比呂<sup>1</sup>、中村 萌笑<sup>1</sup>、高田 隆矢<sup>1</sup>

<sup>1</sup>近畿大学薬学総合研究所、<sup>2</sup>近畿大学アンチエイジングセンター

P-12 ★ 漢方処方of科学的解析(第44報)麻黄附子細辛湯のアレルギー性鼻炎抑制作用に関する血清メタボローム解析

○樋口 未幸、伊藤 琴音、松浦 有紗、日坂 真輔、能勢 充彦

名城大学薬学部薬学科

## ポスター発表3

8月24日(土) 14:10～15:10 ポスター会場1

座長：五十嵐 信智（星薬科大学）

藤本 誠（富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座）

### P-13 麻子仁丸の瀉下作用メカニズムの解析と配合生薬が担う役割の検討

★

○西本 成汰<sup>1</sup>、今 理紗子<sup>1</sup>、原田 由美<sup>2</sup>、藤塚 直樹<sup>2</sup>、最上 祥子<sup>2</sup>、五十嵐 信智<sup>1</sup>、  
酒井 寛泰<sup>1</sup>、細江 智夫<sup>1</sup>

<sup>1</sup>星薬科大学、<sup>2</sup>株式会社ツムラ

### P-14 一般用漢方製剤「防風通聖散」の女性の便秘自覚者における腸内環境への有用性

★

○中曾根 美咲、小森園 正彦

小林製薬株式会社中央研究所

### P-15 抗悪性腫瘍薬シスプラチンによる十二指腸の時計遺伝子振幅変化を人参養栄湯は軽減する

★

○波多江 旺信、渡辺 拓也、谷口 知世、窪田 香織、桂林 秀太郎、岩崎 克典

福岡大学薬学部臨床疾患薬理学

### P-16 漢方処方of科学的解析(第43報) 甘草エキスの抗アレルギー作用機序解明を目的とした血清メタボローム解析

★

○木下 亜弓、日坂 真輔、能勢 充彦

名城大学薬学部薬学科

### P-17 桜皮およびその構成成分が示す真皮成分分解酵素阻害活性に着目した機能性化粧品素材の開発研究

★

○岸本 佳与、加藤 敦

富山大学附属病院薬剤部研究室

### P-18 肌のハリと潤いを改善する生薬由来高機能性化粧品素材の研究

★

○中野 友貴、加藤 敦

富山大学附属病院薬剤部研究室

## ポスター発表4

8月24日(土) 14:10～15:10 ポスター会場1

座長：森川 敏生（近畿大学薬学総合研究所）

柴原 直利（富山大学）

### P-19 加齢に伴う夜間頻尿に対する八味地黄丸の有用性検討

★

○日高 葵、川島 孝則、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

### P-20 指甲花葉部の成分含有量に影響を与える気象条件の多変量解析を用いた栽培地別相違点の検討

★

○尾田 好美<sup>1,2,3</sup>、小川 慶子<sup>2</sup>、川添 颯音<sup>2</sup>、田中 舞子<sup>1</sup>、諸頭 佑香<sup>1</sup>、森田 萌子<sup>1</sup>、  
松田 久司<sup>1</sup>、細木 るみこ<sup>2</sup>、中嶋 聡一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>NPR 医薬資源研究所、<sup>2</sup>立命館大学薬学部薬学科、<sup>3</sup>N.T.H 研

### P-21 加味帰脾湯による精神症状に対する効果についての処方実態調査

★

○田所 芽生子<sup>1</sup>、道岡 永花<sup>1</sup>、劉 文放<sup>1</sup>、胡 愛玲<sup>1</sup>、川上 善治<sup>1</sup>、五十嵐 康<sup>1</sup>、  
山口 琢児<sup>1</sup>、田中 遥<sup>2</sup>、原田 佳尚<sup>1</sup>、小林 弘幸<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順天堂大学大学院医学研究科漢方先端臨床医学、<sup>2</sup>ベスリククリニック

P-22 加味帰脾湯のSH-SY5Y細胞に対するBDNF様作用  
★ ○李 雪静、LIU YUXIN、YUAN WENSHU、朱 敏騏、胡 愛玲、山口 琢児、  
田淵 雅宏、五十嵐 康、川上 善治、小林 弘幸  
順天堂大学医学研究科漢方先端臨床医学

P-23 老齢マウスにおける粉末給餌による記憶力低下に対する人参養栄湯の予防作用  
★ ○高野 恭平、青木 やよい、道原 成和、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

P-24 芍薬甘草附子湯は末梢の体温を引き上げ、加齢性の冷感異痛を改善する  
★ ○長谷川 景太、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

## ポスター発表5

8月24日(土) 14:10~15:10 ポスター会場2

座長：松崎 桂一（日本大学薬学部生薬学研究室）  
新井 信（東海大学医学部）

P-25 歯周病原菌LPSによる炎症作用に対する大柴胡湯の効果  
★ ○古川 紗圭<sup>1,2</sup>、富田 和男<sup>1</sup>、五十嵐 健人<sup>1</sup>、佐藤 友昭<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島大学歯学部歯科応用薬理学分野歯周病学分野、<sup>2</sup>鹿児島大学歯学部歯周病学分野

P-26 舌撮影解析システム(TIAS)を用いた、漢方治療に伴う舌象の経時経過  
★ ○村上 綾<sup>1</sup>、森田 智<sup>2</sup>、梶 由佳<sup>3</sup>、渡辺 悠紀<sup>3</sup>、勝野 達郎<sup>2</sup>、並木 隆雄<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>横浜薬科大学薬学部、<sup>2</sup>千葉大学医学部附属病院東洋医学センター墨田漢方研究所、  
<sup>3</sup>千葉大学大学院医学研究院和漢診療学、<sup>4</sup>国際医療福祉大学成田病院予防医学センター

P-27 日本薬局方における生薬の性状記載の改正及び整備について  
○丸山 卓郎<sup>1,12</sup>、小栗 一輝<sup>2,12</sup>、清水 聖子<sup>3,12</sup>、鈴木 淳子<sup>3,12</sup>、豊岡 寛美<sup>4</sup>、  
土田 貴志<sup>4</sup>、小森園 正彦<sup>4</sup>、小松 かつ子<sup>5,12</sup>、川原 信夫<sup>6,7,12</sup>、河野 徳昭<sup>7,12</sup>、  
高野 昭人<sup>8,12</sup>、酒井 英二<sup>9,12</sup>、政田 さやか<sup>1,12</sup>、増本 直子<sup>1,12</sup>、中嶋 順一<sup>3,10,12</sup>、  
山口 茂治<sup>11,12</sup>、徳本 廣子<sup>1,12</sup>、伊藤 美千穂<sup>1,12</sup>  
<sup>1</sup>国立医薬品食品衛生研究所生薬部、<sup>2</sup>ツムラ、<sup>3</sup>東京都健康安全研究センター、<sup>4</sup>小林製薬、  
<sup>5</sup>富山大学和漢医薬学総合研究所、<sup>6</sup>牧野植物園、<sup>7</sup>医薬基盤・健康・栄養研究所・薬用植物資源研究センター、  
<sup>8</sup>昭和薬科大学、<sup>9</sup>岐阜薬科大学、<sup>10</sup>日本大学薬学部、<sup>11</sup>日本粉末薬品、<sup>12</sup>日本薬局方生薬の性状研究班

P-28 生薬の薬能を重視した「漢方AI」構築の試み(第3報)  
○勝野 達郎<sup>1</sup>、山下 耕作<sup>2</sup>、羽山 友治<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>千葉大学墨田漢方研究所、<sup>2</sup>小林製薬株式会社中央研究所

P-29 証分類Softwareによる漢方医学的診断の評価：漢方専門医による診断との比較  
○嶋田 沙織<sup>1</sup>、本間 真人<sup>1,2</sup>、久永 明人<sup>3</sup>、鈴木 英雄<sup>4</sup>、西崎 れいな<sup>5</sup>、田中 美穂<sup>5</sup>、  
大竹 隼人<sup>5</sup>、竹田 秀一<sup>5</sup>、平野 喜一郎<sup>5</sup>、西山 博之<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>筑波大学附属病院薬剤部、<sup>2</sup>筑波大学医学医療系臨床薬剤学、<sup>3</sup>ホスピタル坂東精神科、  
<sup>4</sup>つくば消化器・内視鏡クリニック、<sup>5</sup>VARYTEX株式会社、<sup>6</sup>筑波大学医学医療系泌尿器科学

P-30 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)モデルマウスに対するタモギタケの作用  
○沼尻 智美、高橋 礼子、新井 紗希、吉岡 諒祐、森元 康夫、狩野 篤志  
株式会社和漢薬研究所総合開発研究所

座長：伊藤 直樹（北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所）  
加藤 敦（富山大学附属病院薬剤部）

- P-31 麻黄湯による担がんモデルマウスのパクリタキセル誘発末梢神経障害性疼痛の発症予防効果の検証  
○遠藤 真理<sup>1</sup>、山崎 智晴<sup>1</sup>、黄 雪丹<sup>2</sup>、中森 俊輔<sup>2</sup>、小林 義典<sup>2</sup>、田辺 光男<sup>3</sup>、元雄 良治<sup>4</sup>、合田 幸広<sup>5</sup>、伊藤 美千穂<sup>5</sup>、日向 須美子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北里大学薬学部漢方臨床研究室、<sup>2</sup>北里大学薬学部生薬学教室、<sup>3</sup>北里大学薬学部薬理学教室、<sup>4</sup>福井県済生会病院内科・集学的がん診療センター、<sup>5</sup>国立医薬品食品衛生研究所
- P-32 当帰芍薬散と桂枝加竜骨牡蠣湯が月経随伴性気胸に著効した一例  
○松岡 龍彦  
天下茶屋まつおか循環器内科クリニック
- P-33 白虎加人参湯における石膏量が他生薬の抽出成分濃度に与える影響  
○小西 真央、植村 文哉、宗 迦楠、柴原 直利  
富山大学和漢医薬学総合研究所和漢医薬教育研修センター
- P-34 動物胆が腸管上皮細胞の増殖・遊走に及ぼす影響  
○渡辺 志朗<sup>1</sup>、高橋 杏佳<sup>1</sup>、田淵 圭章<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>富山大学和漢研、<sup>2</sup>富山大学生命科学先端研究センター
- P-35 抑肝散加陳皮半夏とレンボレキサントの併用経験  
○光藤 尚<sup>1,2,3</sup>、溝井 令一<sup>1,2</sup>、岡田 多恵<sup>1</sup>、谷水 長丸<sup>3</sup>、山元 敏正<sup>2</sup>、鈴木 朋子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>埼玉医科大学東洋医学科、<sup>2</sup>埼玉医科大学脳神経内科、<sup>3</sup>東吾野医療介護センター
- P-36 加齢性難聴に対する人参養栄湯の有用性評価  
○川島 孝則、千葉 殖幹  
クラシエ株式会社KPC 漢方研究所第二研究部薬理研究第二グループ
- P-37 当院の薬学実務実習における漢方教育への取り組み～臨床における西洋・漢方の二刀流を極めるために～  
○龍 伸和、植竹 龍一、中川 洋子、小笠原 明美、窪田 佳代子、丸山 千春、加藤 敦  
富山大学附属病院薬剤部
- P-38 漢方製剤の適用拡大を念頭にした基盤整備研究3～処方実態調査～  
○政田 さやか、伊藤 美千穂  
国立医薬品食品衛生研究所

## TKM編集委員会企画

### TKM編集委員会企画

8月25日(日) 9:00～10:00 C会場

オーガナイザー：天倉 吉章（松山大学薬学部）

### TKM Traditional & Kampo Medicine ～学会誌発展に向けた情報共有とお願い～

森川 敏生<sup>1,2</sup>、貝沼 茂三郎<sup>1,3</sup>、山田 麻未<sup>4</sup>、高山 真<sup>1,5,6</sup>

<sup>1</sup>TKM編集委員会、<sup>2</sup>近畿大学薬学総合研究所、<sup>3</sup>富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座、

<sup>4</sup>ワイリー・パブリッシング・ジャパン株式会社、

<sup>5</sup>東北大学病院総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科）、

<sup>6</sup>東北大学大学院医学研究科漢方・統合医療学共同研究講座

## オンライン服薬指導

### オンライン服薬指導

8月25日(日) 13:35～13:50 A会場

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院予防医学センター）

オンライン オンライン服薬指導～全国どこからでも煎じ薬を処方できるシステム～

服薬指導 新井 信  
東海大学医学部

## ビデオメッセージ

### ビデオメッセージ

8月25日(日) 13:05～13:35 A会場

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院予防医学センター）

VM 『薬屋のひとりごと』日向夏先生からのエール  
～自分がしたいことをめざすあなたたちへ～

日向 夏

## 市民公開講座

### 市民公開講座

8月25日(日) 13:30～15:30 C会場

座長：内原 拓宗（千葉大学医学研究院和漢診療学）

平地 治美（和光鍼灸治療院・漢方薬局）

鈴木 達彦（帝京平成大学薬学部）

岡 孝和（国際医療福祉大学病院心療内科）

漢方に学ぶ健康のつくりかた

CL-1 科学的視点でみる、鍼灸の効く理由

内原 拓宗

千葉大学大学院医学研究院和漢診療学

CL-2 漢方と食養生

平地 治美

和光鍼灸治療院・漢方薬局

CL-3 からだのシグナルに耳を傾けて ー漢方における病の見方を健康管理にー

鈴木 達彦

帝京平成大学薬学部

CL-4 新型コロナウイルス罹患後症状（コロナ後遺症）と漢方

岡 孝和

国際医療福祉大学病院心療内科

## 第41回 和漢医薬学会学術大会 優秀発表賞受賞者について

2024年8月24日(土)・25日(日)に行われました一般演題(優秀発表候補演題)における優秀発表賞をお知らせします。厳正な審査を行った結果、口頭部門では4演題、そして、ポスター発表の部では7演題、計11演題が入賞となりました。

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。益々の研究の発展を祈念しております。

第41回和漢医薬学会学術大会 優秀発表賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

### 口頭発表の部

氏名	所属	演題
金田 みづほ	富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域	廃用性筋萎縮により誘発される記憶障害に対する水溶性 Rutin 製剤の作用
村上 一仁	東京理科大学 薬学部	低気圧頭痛モデルマウスにおける前庭神経核への興奮入力およびアロディニアに対する五苓散の作用
石橋 紀香	東京理科大学 薬学部	IL-13により誘導した気道上皮杯細胞の分化に対する清肺湯の抑制作用
鈴木 里佳	クラシエ株式会社 薬品カンパニー 漢方研究所	VDTドライアイに対する杞菊地黄丸の効果検討

### ポスター発表の部

氏名	所属	演題
迫田 凌太	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 生薬学分野	甘草による偽アルドステロン症発症の個人差の原因と発症予測に向けた尿中マーカーの探索
山口 叶大	富山大学和漢医薬学総合研究所 生体防御学領域	十全大補湯投与による胆がんマウスにおける腸内細菌叢変化と免疫薬理作用の解析
平石 亜希	富山大学大学院総合医薬学研究科	クロレラ水煎じ液より作成したナノ粒子の免疫活性化作用
西本 成汰	星薬科大学	麻子仁丸の瀉下作用メカニズムの解析と配合生薬が担う役割の検討

日高 葵	クラシエ株式会社 薬品カンパニー 漢方研究所	加齢に伴う夜間頻尿に対する八味地黄丸の有用性検討
尾田 好美	NPR 医薬資源研究所	指甲花葉部の成分含有量に影響を与える気象条件の多変量解析を用いた栽培地別相違点の検討
村上 綾	横浜薬科大学薬学部	舌撮影解析システム (TIAS) を用いた、漢方治療に伴う舌象の経時経過

受賞者の皆様、おめでとうございます。

第 41 回 和漢医薬学会学術大会 実行委員会

2024 年 9 月 2 日